

事務事業調書

平成27年度

事業No	498	課	土木課	係	河川係	起案者	鈴木豊明
						決裁者	杉浦亙
事務事業名	河川維持管理事業				事業種別	施設管理	

1 事業概要

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり 2 河川 1 河川 1 河川整備 1 河川の改修				予算科目(会計)		一般会計		
					予算科目(款・項・目)		40-15-5		
					総合計画以外の計画		雨水マスタープラン		
					関連する総合計画の施策				
					性質区分		市の内部事務事業		
根拠法令	無								
法定受託事務	無								
公約・議会答弁	無								
陳情・市民要望	無								
実施方法	一部委託		委託先		民間企業, その他(町内会)				
実施期間	開始	平成元年度		経過	26年目		終了	期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		排水路流域の住民が			~になる		排水路が適切に維持管理されていることに、満足している。	
事務事業の内容	・ 準用河川、調整池及び排水路の草刈りや浚渫等の維持管理業務を行います。 ・ 町内会の要望に基づき、排水路整備を行います。								
改善・対策の履歴	・ 排水路に関する町内要望件数148件に対して、実施件数は55件でした。実施率としては、37%ですが、不採択の理由についても町内会へ説明したため、苦情はほとんどありませんでした。 【平成24年度】 ・ 排水路に関する町内要望に対し、町内会と密に連絡をとることで苦情はほとんどありませんでした。 【平成25年度】 ・ 町内会要望に対する実施の有無の回答を年2回(中間、最終)報告し、町内会と密な連絡を行うことにしました。								

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	146,348	134,114	230,818	200,596	185,337
財源計	137,150	124,601	223,258	193,036	175,068
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	137,150	124,601	223,258	193,036
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	9,198 (1.46)	9,513 (1.51)	7,560 (1.20)	7,560 (1.20)	10,269 (1.63)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	準用河川他の草刈委託業務	見込	300.00	300.00	300.00	340.00
			実績	306.00	331.00	346.00	
	指標名 (単位)	面積(千㎡)	活動の総事業費(千円)	28,175	36,271	44,237	
			活動にかかるコスト(千円)	92.23	109.45	127.74	
活動2	活動名 (活動内容)	調整池管理業務委託	見込	24.00	24.00	24.00	24.00
			実績	24.00	24.00	24.00	
	指標名 (単位)	箇所数(箇所)	活動の総事業費(千円)	10,519	11,380	11,033	
			活動にかかるコスト(千円)	438.29	474.17	459.71	
活動3	活動名 (活動内容)	町内会要望の排水路整備工事	見込	70.00	70.00	70.00	70.00
			実績	71.00	56.00	72.00	
	指標名 (単位)	要望件数(件)	活動の総事業費(千円)	29,636	42,280	38,827	
			活動にかかるコスト(千円)	417.41	755.00	539.26	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)			目標	70.00	70.00	70.00	70.00
	排水路整備に関する町内会の満足率(%) (指標式＝満足している町内会/全町内会)(%)			実績	56.00	59.00	64.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	未達成	
				目標				
成果2				実績				
	目標達成年度	目標成果指標値		達成状況				

5 成果1、2以外の成果	
成果	- 調整池及びポンプ場の点検管理を定期的実施することで、出水期に排水ポンプを適切に運転することができ、浸水被害の防止に努めました。 - 町内会の活動に対し防草シートを支給することで、地域住民の河川愛護への意識向上を促すことができました。 - 鹿乗川遊水地付近の草刈については、県の地元活動の支援制度を利用して地元での草刈を開始しました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	・準用河川他の草刈委託については、河川敷地内に自然に生息した樹木の伐採を追加したため、コストは高くなりました。
成果	- 町内会要望に対し、町内会と連絡及び調整を十分行い、要望の主旨に合う施工に心がけ、また、適切な時期に実施したことで、苦情を少なくすることができました。 - 河川敷地内に自然に生息した樹木の伐採を行ったことで、河川断面が阻害されることなく、雨水を流すことが可能になり、安全性が高まりました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
- 町内会要望に対する可否決定の説明が、簡潔明瞭に実施できるように努めます。 - 町内会へ支援情報のPRを実施し、事業効果向上に努めるとともに、河川愛護の意識向上に努めます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	環境首都を目指す安城市にとって、河川及び排水路の草刈管理は、市民の目に非常に付きやすいので、今後も、維持管理の充実に努めます。